

【ものづくり 人づくり 地域づくり】

— 常総市水害・生活復旧支援 —

地元の災害に 小さな協同を寄せる

助け合いの連携プレー！

9月10日水害発生からすぐに「常総市の組合員は大丈夫か」「生産者は大丈夫か」の声。

14日からのボランティア募集の2日後には組合員が生協調理室に集まって「おにぎり隊」がはじまり、さらに「現地炊き出し」を連日準備してくれた**組合員の助け合いの動きのすばやさ**にたいへん驚きました。



自営業をされている組合員さんは自前の1.5トントラックで5日連続で災害ガレキの撤去・運搬を続けてくれました。

今週(9/28～)からは、たくさんの組合員から必要物資の提供、募金が早いスピードではじまっています。

そして**被災現地の生協組合員**が地域の核になって、近隣の復旧に頑張りました！

生協組合員・生産者・友好生協・協力団体からのたくさんの支援は、この現地組合員ルートで地域に生かされました。

床下浸水の組合員さんは、生協からの飲料水の地域配布に「ここは大丈夫だから、床上まで浸水した大変なところへ持って行ってあげて」と。

職員も「とにかく被災現地へ！組合員と近隣の生活復旧を」の即時行動と現地復旧支援作業を自発的に組み立て、呼びかけが行われました。まっさきに被災現地に入って状況を調査し、いちばん被害が大きく弱い地域を重点地域として復旧支援を集中させました。2011年東日本大震災での災害対策・東北支援の経験が生きています。

常総生協は**小さな地域生協**で、被災地全体に対しての大きな支援はできませんが、組合員・生産者、全国からの小さな助け合いの行動を、現地被災組合員と連携して近隣コミュニティ単位での生活復旧に有効につながることができたと思います。

地元での災害から間もなく1ヶ月。街はようやく落ち着きを取り戻しましたが、まだ自宅で元の生活ができない方がいます。

生協も10月中は週1回の炊き出し(水)・片付け消毒(土)、衣類等の提供をおこない、被災者に寄り添って早く自宅での生活を取り戻せるように支援してゆきます。

被害を受けた北海道特産米耕作者組合「めぐみちゃん」生産者の残されたお米も買い支えてで、生産継続を支えましょう。

みなさんの小さくてもたくさんの協力を寄せて頂けますようお願いいたします。





助け合いの環



組合員ボランティア

ボランティア延べ78名
(9/17～29、現地片付け隊・
おにぎり隊・現地炊き出し隊)

職員

延べ84名現地支援へ。
被害状況先発調査、重点地
域への生活用水／飲料水配
給・片付け・洗浄、清掃・
消毒隊。
産直産地被害調査・再開支
援活動

生産者・友好生協 協力団体

炊き出し物資支援、
義援金
復旧機器、飲料水、お
にぎり・炊き出し用のお
米や素材の支援。

被災地域

組合員

地域復旧の拠点に。
近隣のお世話役。支援ボラ
ンティアの地域受け入れと配
置。物資配給の拠点として。

活動の仲間たち

東海第2訴訟の弁護士さんも、長野
から協同組合研究の教授も被災現
地に入って片付け作業。さようなら
原発集会でたくさんのカンパ。

地域団体・企業 との連携

ワーカーズコープちばやフー
ドバンクのみなさんが協力。
(株)クボタさんは新人社員
を毎日10～30名。

生産者

組合員（タオルや衣類の提供、被災産地買い支え、復興支援資金）

9/28からの月～水コースまでの中間集約で支援物資提供（タオル・
石けんなど）93名、生活復旧基金募金390名（60万円）

生産者、メーカーさん、友好生協、協力団体からもたくさんの支援を頂きました。

| 日付 | メーカー・生産者名 | 内容（品目など） |
|------|----------------|-----------------------------|
| 9/14 | 魚住農園 | 給水ポンプ、発電機、貯水タンク、 高圧洗浄機支援 |
| 9/15 | 梅屋 | 見舞金 |
| 9/16 | 岩泉産業 | 水 500 ケース |
| 9/17 | ナチュラルド | 災害見舞金、冷凍菓子 |
| | 能勢農場（大阪） | 牛肉5パック |
| | 鈴木牧場 | 消毒液、ペーパータオル、ゴム 手袋 |
| 9/20 | 鈴木牧場 | ヨーグルト 60 本 |
| 9/16 | 三里塚ワンパック 野菜 | トウガン、さつまいも、玉ねぎ、長 ネギ |
| 9/19 | あいコープふくしま | 見舞金、タオル・長靴・ケース |
| | カラミノーズ | 見舞金 |
| 9/20 | 魚住農園 | 卵 16P（160 個） |
| | ひこばえ（大阪） | 玉ねぎ、人参、じゃが芋 |
| | 守谷平和の会 | 災害カンパ |
| 9/21 | 三里塚ワンパック 野菜 | 災害カンパ |
| | 魚住農園 | じゃがいも |
| 9/22 | 天池さん | タオル、固形石けん |
| | ひこばえ | プリン石けん |
| 9/23 | 三里塚ワンパック 野菜 | じゃがいも |

| 日付 | メーカー・生産者名 | 内容（品目など） | |
|------|----------------|------------------|---------|
| 9/24 | なのはな生協 | お米 120kg、石けん、タオル | |
| | 栃木よつ葉生協 | 玄米 60kg | |
| | あいコープみやぎ | 玄米 60kg | |
| | 愛知生協 | 玄米 60kg | |
| | 一宮生協 | 玄米 30kg | |
| | 9/25 | ナチュラルコープヨコハマ | 白米 30kg |
| | | やまゆり生協 | 玄米 30kg |
| | | 自然派くらぶ | 玄米 60kg |
| | | 無茶々園 | 極早生みかん |
| 9/26 | 鈴木牧場 | 災害カンパ | |
| | 小野 啓子 | タオル・雑巾 | |
| 9/27 | 三里塚ワンパック 野菜 | 雑巾・石鹸 | |
| | 須永 裕子 | タオル・雑巾・石鹸 | |
| 9/28 | 村井 里江 | 衣料品 | |
| | 松戸商工会議所青 年部 | タオル | |
| 9/29 | 石井 美江 | 衣料品 | |
| | ミートパル村山 | 豚小間肉 | |
| 9/30 | 鈴木牧場 | ヨーグルト | |
| | 酪王牛乳 | 義援金 | |
| 10/1 | あいちよいす | 玄米 90 kg | |
| | 岡垣 千夏 | 衣料品 | |

【被災産地応援】①「白米」か「玄米」のみ ②包材水没のため「紙袋」でお届け ③色選なし

めぐみちゃん5kg

めぐみちゃん5kg

めぐみちゃん2kg

431 白米 2,646 円税込

432 玄米 2,538 円税込

434 白米 1,075 円税込

【水害被害状況（まとめ）】 これからの災害に備えて

9/10、鬼怒川決壊。常総市を中心に浸水域 32 平方キロ。床上浸水 4,400 世帯、床下浸水 6,600 世帯。

2 万 6,000 人避難。避難所への避難者 6,200 人。救助された人 4,400 人（ヘリ 1,334 人、陸上 3,128 人）。

ハザードマップ（危険度、避難場所）、避難時の緊急持ち出し品・貴重品（印鑑・カード、免許証・・・）
水没病院の入院患者は 2 日ばかりで救出（透析患者ボート救出、人工呼吸器は自衛隊が非常用電源の軽油補給で電源確保）。**要支援者の避難方法**

「災害対策本部」の市役所が水没。市民・職員・自衛隊員ら計 1,000 人が取り残される。非常用電源も水没し喪失、電話不通で対策本部機能不全。**行政の本部機能点検・被害想定訓練、非常用発電**
断水 1 万 1,800 世帯。停電 1 万 1,200 世帯。電話不通 1 万 2,000 件。

ライフライン喪失時の備え＝停電時の備え・家族との通信、飲料水の備蓄、断水するとトイレも使えなくなる
農業被害総額 18 億円。内コメ 13 億円。**農業補償**：コメ＝田んぼで水没のみ。刈り取ったものは補償外。

9/16 夜、電気復旧（回復まで 6 日）。断水 7,400 世帯に。電話不通 200 件。（避難所生活者約 2,000 名）

9/18、関東鉄道・取手～水海道間開通（水海道～下妻間は依然不通）**会社・学校から家に戻れなくなる場合**

9/21、浄水場ポンプ仮復旧し断水解消（飲用不可→9/24 飲用可へ）。10 月完全復旧を目標。

国道 294 号、国道 354 号線、ようやく全線開通（災害から 12 日）

9/24、休校が続いていた常総市内小中学校 19 校、授業再開（自宅に帰れない児童生徒は 557 人）。

9/25、決壊堤防の復旧工事完了により「避難指示・勧告」解除。（避難所生活者 1,000 人以下に）

9/26、県、公務員住宅・公営住宅 429 戸（半壊世帯用）、80 戸の「みなし仮設住宅」（全壊・流出世帯）確保。
住宅相談会開設したもの、対応しきれず期間延長。

9/27、市内避難所 6ヶ所閉鎖、7ヶ所に統合（避難所生活者約 800 名）

9/28、支援物資受け入れ縮小。水、毛布、マットレスのみ引き続き受け入れ。

9/28、災害ごみ仮置き場満杯（5千トン）となり、笠間の最終処分場へ運び出し開始。

9/30、常総市内に別々に設けられていた県と市のボランティアセンターが統合。

〇二つのわずかな「公的支援」

①国の「被災者生活再建支援制度」は家屋の損害を補うための支援金（解体・建替で上限 300 万円）。

A) 住宅の被害低度に応じて支給される支援金

1階天井までの水没＝「全壊」（解体・長期避難）← 100 万円

床上 1m 以上の浸水＝「大規模半壊」← 50 万円

床上 1m 未満の浸水＝「半壊」なし

B) 住宅の再建方法に応じて支給される支援金（加算）

1建設・購入 200 万円、補修 100 万円、賃貸住宅 50 万円

②茨城県災害見舞金 全壊 5 万円、床上浸水 2 万円。

※どちらの「公的支援」も住宅再建に限られて、冷蔵庫や洗濯機・テーブルなどの家財や、自動車の被害は対象外。

〇任意の保険

「火災保険」は水害特約がついていないと家財補償なし。「自動車保険」も水害をカバーする車両保険に入っていないとダメ。

【これからの復旧支援活動】

①10月中、週1回「現地炊き出し」「消毒隊＋生活復旧お手伝い」

①**現地炊き出し隊**（毎週水曜日）関東鉄道「北水海道駅」前広場で炊き出し

10/7（水）、10/14（水）、10/21（水）、10/28（水）

8：30 生協本部調理室集合、炊き出し仕込み 11：15 生協発 12：00～13：00「北水海道駅」前広場で炊き出し 14：00 生協へ戻り、片付け 15：00 終了 ※炊き出し仕込み準備だけでも OK です。

②**消毒・生活復旧応援隊**（毎週土曜日）

10/3（土）、10/10（土）、10/17（土）、10/24（土）

8：30 生協本部集合 9 時すぎ現地入り 14：00 終了



1階が天井近くまで浸水して床板、壁板もダメになった組合員さん宅。これからは住宅再建、そして生活再建。

②1階が浸水して衣類を失った地域へ**衣類**（新品 or 新古品／秋冬物／男女大人用）・**下着**（新品／男女大人用）

③「生活復旧支援基金」1口 500円 注文書 OCR No. 475

下村 出 先生

根性でしっかりの根と実を成らせ 先生談議今日も在中

何という寂しさでしょう。もう、かれこれ一か月を過ぎましたね。

時、新たに先生ご不在を実感しています。無念さが虚を突きます。

理事会開催の九月二八日、下村出様の訃報に誰もが驚きました。

長期に及んで、決算の会計監査のお世話を、当たり前のようにお願いしてきた私たち。中でも監事の皆さんは、愕然としました。そんなの！もう元気が出ないと声を上げて意気消沈、悔しさをいっぱいにしました。

いつも先生の夢物語は、ご自身のことでなく豊かで誇るべき常総生協の姿でした。常総生協が近い将来に必達すべき内容でした。それらは遂に叶わなかった、お目かけられなかった。本日、一段と大きく煌々と輝く満月を仰いで、先生への思いをことさらに募らせています。先生見えていますか。今、常総市の水害復旧に奮闘努力中です。今、生協のあるべき姿は少々しょんぼりです。いつものように報告したいことがいっぱいです。

先生、先生の夢は私たちの宝でもありました。下村先生を困惑させるほどの純益を出せたら良かった。しかし、お待たせし過ぎました。早すぎるさようならとなりました。

農場を持ってね、柵越しには元気な子どもたちと愛らしい動物達、米も作物も青々と実って…と、苦笑いは昔話へ。先

生は根っからのこの地のお人でした。いやあ、その川でよく泳いだもんだ。いたずらも怪我也、勉強もよくしたよ。高校



までだって山道を歩いて通ったよ。そう語るその顔はいつも爽やかでした。いつだかは、隣家の日本ミツバチ分蜂に、薬はかけるな。常総生協に相談をとのご推薦で、庭先で騒動しましたね。それらこれらは夢のままです。

思い起こせば、少々お話をと突然に生協へ赴いてくださった折り、ご自身では胸の内の整理がおありでしたのでしょうか。頼りにするばかりの私たちでした。もう常総さんは立派に出来る。大丈夫。Kさんは会計士の資格を取ったらいいと、実現したいです。

幸いにも、恐らくお身体は辛かったのでしょうかけれど、新事務所建設には、神事一式落成までの全てにお立ち合いを頂戴しました。監査中は実に根気よく、じっと我慢のお付き合いをいただけてきました。

先生はおしゃれお似合い格好良し。組合員にも評判のお人柄でした。

私たちは今、生協創設四〇周年を迎えます。示唆多々のお教えは無駄にせず、お心は次代へ継いでいきます。合掌。

理事長 村井和美



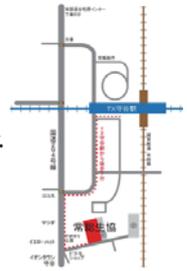
常総生協 40周年行事

10月31日（土） 10時～14時

40周年「生協まつり」

生協本部前広場集合！

40年を記念して長いおつきあいの多くの生産者が集まります。生産者と交流しましょう！



お手伝いさん募集！ 10/30 協同感謝の集い受付等、10/31 生協まつり：前日準備・当日生産者ブース協力（「ひろば」）

10月30日（金） 13時～18時

40年「協同・感謝の集い」

**常総生協40年の功労者（先輩組合員・生産者）に感謝！
次の世代に協同のバトンを受け渡し、新しい時代の協同を語りあいましょう！**

【会場】守谷市「ウェディングヒルズアジュール」

○第Ⅰ部 13:00～15:45 「協同・感謝の集い」（式典）

歴代功労者への感謝状・記念品贈呈、次世代につなぐ言葉、常総生協中期計画

○第Ⅱ部 16:00～18:00 「懇親会」 会費 2,000円

若手組合員、若手職員、2代目生産者によるこれからの夢コンペ・決意表明



キリトリ

10/30（金）「協同・感謝の集い」参加申込書

コース名 _____ 班名 _____

組合員No. _____ お名前 _____

参加（○を） 第Ⅰ部（式典） ・ 第Ⅱ部（懇親会）